

第5章

保守と点検

この章では、用紙詰まりやプリンターがうまく動かないときの処置、テスト印刷のしかた、清掃のしかた、輸送のしかた、およびアフターサービスについて説明します。

リボンの点検	5-2
リボンの交換	5-3
用紙ジャムの修復	5-4
リボンジャムの修復	5-6
プリンターがうまく動かないとき	5-8
故障箇所の診断	5-8
エラーコードとその対応	5-9
こんなときには	5-10
テスト印刷	5-14
清掃方法について	5-15
リボン走行路の清掃方法	5-16
用紙走行路の清掃方法	5-18
用紙収納部の清掃方法	5-20
その他	5-21

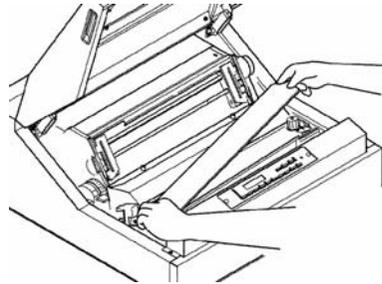
リボンの点検

毎日の業務を開始する前に、次の手順でリボンを点検してください。

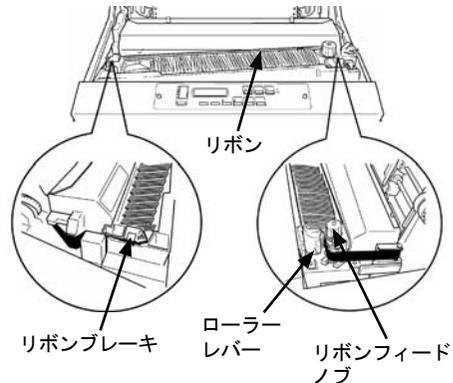
- 1** プリンターの電源を切る
電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。



- 2** カセットカバーを開ける
トップカバーを開き、カセットカバーを開いてください。



- 3** リボンの走行経路を確認する
リボンが切れたり、ねじれたりしていないか、また、リボンが走行路内に正しく収まっているかを点検してください。



印刷が薄くなった場合や、リボンに磨耗や損傷が見られる場合は、早めにリボンを交換してください。

注意



- 上記の交換時期を過ぎたリボンは使用しないでください。交換せずにそのまま使用していると、印刷不良やリボンフィード不良を引き起こし、最終的にはプリンターが損傷を受けることがありますので、早めに新品と交換してください。
- 印刷が薄くなった時に、FTレバーで濃度の調整を行わないでください。リボンが切れる原因となります。

リボンの交換

リボンの交換に関しては、第1章「リボンの取り付け・取り外し」を参照してください。

用紙ジャムの修復

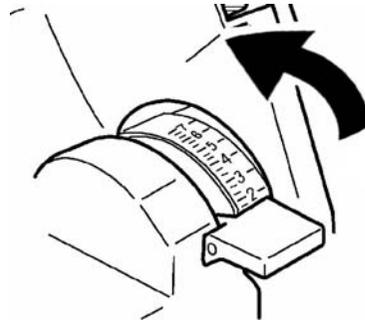
用紙ジャムが発生すると、操作パネルのメッセージ表示部に“05 ヨウシショウガイ”が表示されます。

次の手順に従って用紙ジャムを解除してください。

1 トップカバーを開ける

2 用紙を取り除く

FTレバーを一番奥まで押します。トラクターカバーを開けて、つままった用紙を取り除いてください。

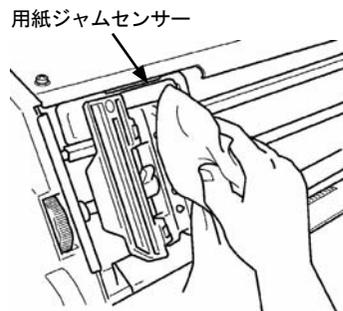


3 次の項目について点検する

- FTレバーの設定は適切ですか？
…(第3章「用紙厚の調整」を参照)
- 用紙の張力は適切ですか？
…(第3章「用紙張力の調整」を参照)
- 用紙は正しく装填されていますか？
…(第3章「印刷用紙のセット」を参照)
- 用紙は規格どおりのものを使用していますか？
規格外の用紙は用紙ジャムの原因となります。
- 用紙に湿気はありませんか？
湿度の高い場所に用紙を保管すると、用紙ジャムが起きやすくなります。

4 用紙ジャムセンサーの清掃

用紙ジャムセンサー(左側トラクターの上)が汚れているときは、ガーゼで汚れを拭き取ってください。



- 5 用紙走行路の点検
フロントドアを開き、用紙収納部および用紙走行路を点検してください。
 - 用紙収納部または用紙走行路に用紙くずがたまっている場合は、必ず電源をオフしてから掃除機などで除去してください。
 - リアドアを開き、用紙が正しく折りたたまれていることを点検してください。
- 6 用紙位置の調整
トラクターに用紙をセットし、用紙の位置を調整してください。
(第3章「印刷用紙のセット」を参照)
- 7 FTレバーを手前に引く
FTレバーは、第3章「用紙厚の調整」を参照し適切な設定を行ってください。
- 8 操作パネルの **取消** スイッチを1秒以上押下する
メッセージ表示部から“05 ヨウシショウガイ”が消えたことを確認してください。
- 9 トップカバーを閉める

✓ Point

エラー発生状態で、1行または2行の未印字データを保持して、エラーリカバリ後、印字を再開します。



お願い

上記の手順に従って処置をしてもまだ頻繁に用紙ジャムが発生する場合は、保守員に連絡してください。

リボンジャムの修復

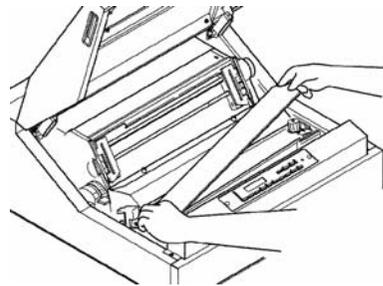
リボンジャムが発生すると、操作パネルのメッセージ表示部に“06 リボンショウガイ”と表示されます。次の手順に従ってリボンジャムを解除してください。

注意

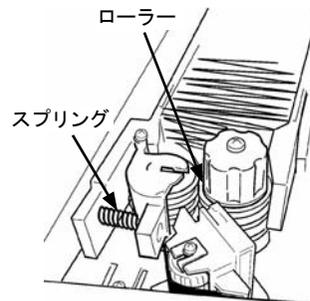


- インクで手が汚れますので、手袋を着用してください。
- リボンを取り外した状態で印刷しないでください。プラテンの構成部品が早期に劣化または損傷してしまいます。

- 1** トップカバーを開けて、カセットカバーを開ける

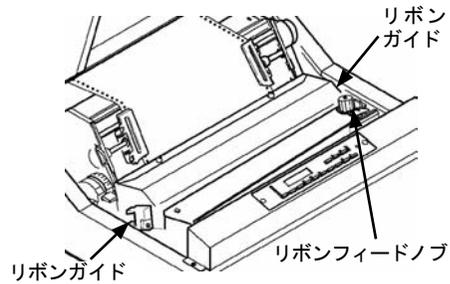


- 2** リボンがリボン走行路に正しく収まっているかどうか点検する
ローラーが閉じていることと、スプリングが外れていないことを確認してください。



- リボンが折れたり、たるんだり、ローラーに巻き付いたりしている場合は正しくセットし直してください（第1章「リボンの取り付け・取り外し」を参照）。
- リボンが破れていたり、古くなっていたら、リボンを新品と交換してください（第1章「リボンの取り付け・取り外し」を参照）。
- リボンセパレーターが破損している場合は保守員に連絡してください。

- 3** リボンくずを除去する
左右のリボンガイドおよびリボンフィードノブ周囲のリボンくずを除去してください。



- 4** FTレバーが正しく設定されているか確認する
FTレバーが正しく設定されていないとリボンジャムの原因となります（第3章「用紙厚の調整」を参照）。
- 5** カセットカバーを閉め、トップカバーを閉める
- 6** 操作パネルの **取消** スイッチを1秒以上押下する
メッセージ表示部から“06 リボンショウガイ”が消えたことを確認してください。

Point

エラー発生状態で、1行または2行の未印字データを保持して、エラーリカバリ後、印字を再開します。



上記の手順に従って処置をしてもまだメッセージ表示部に“06 リボンショウガイ”が表示される場合は、プリンターの電源を一度切って入れ直してください。それでも直らない場合、または頻繁にリボンジャムが発生する場合は保守員に連絡してください。

プリンターがうまく動かないとき

故障箇所の診断

故障が起こった場合は、簡単な操作で直る場合もあります。

保守会社に連絡する前に、本章の手順に従って、故障箇所を判断し、機能を回復させるための処置を行ってください。

電源が入らない場合

電源コードのプラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

操作パネルの画面にエラーコードが表示されている場合

本章「エラーコードとその対応」を参照してください。

印刷品質が不良の場合

本章「こんなときには」を参照してください。

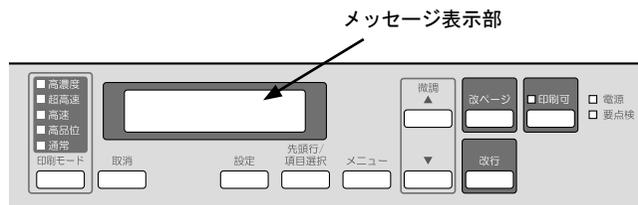
その他の異常

電源スイッチをオフにし、5秒後にオンにしてください。

上記いずれの方法でも修復できない場合は、保守員に連絡してください。

その場合、障害発生時の状況（印刷サンプル、障害前の操作、環境（温度・湿度等）、再発の頻度等）を説明してください。

エラーコードとその対応



エラーランプが点灯し、メッセージ表示部にエラーコードが表示された場合は、次の操作を行ってください。

エラーコードおよびエラー表示	操作方法
02 プラテンオープン	プラテンが後退しています。FTレバーを手前に引きプラテンを閉めてください。
03 ヨウシガ アリマセン	印刷用紙がなくなりました。第3章「印刷用紙の交換」を参照して印刷用紙を取り付けてください。
05 ヨウシ ショウガイ	用紙ジャムが発生しました。第5章「用紙ジャムの修復」を参照してください。
06 リボン ショウガイ	リボンジャムが発生しました。第5章「リボンジャムの修復」を参照してください。
07 プラテン ショウガイ	印刷中にプラテンが開きました。FTレバーを手前に引き、プラテンを閉めて、 [取消] スイッチを押してください。
エラーコード 14～74	プリンターが故障した可能性があります。エラーコード確認後、電源オフ/オンを行ってください。第1章「電源の投入と切断」を参照してください。
エラーコードなし エラーランプのみ点灯	電源オフ/オンを行ってください。第1章「電源の投入と切断」を参照してください。
データ エラー デンゲンOFFシテクダサイ	転送データに問題があります。 電源ON/OFFを行ってください。



お願い

上記操作方法で修復しない場合は、エラー表示を確認して保守員に連絡してください。

こんなときには

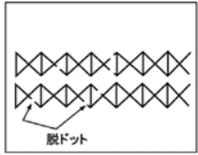
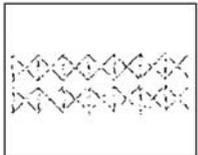
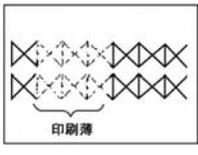
プリンターが動かなくなったり、きれいに印刷できなくなったりした場合は、次の表でプリンターの症状に当てはまる項目を探し、それぞれの処置方法に従ってください。

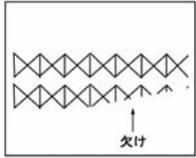
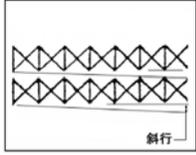
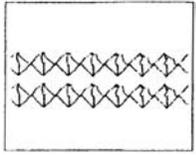
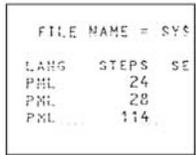
処置を行っても機能が回復しない場合は、保守会社にご相談ください。

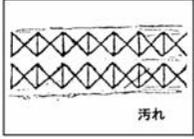
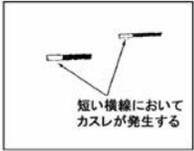
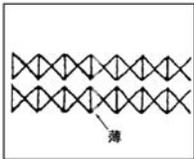
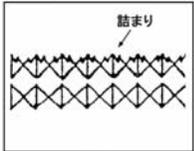
電源ランプが点灯せず、プリンターが動作しない
プリンターの電源を切り、電源コードの接続を確かめてください。 (第1章「電源コードの接続」参照)
印刷ができない
印刷可ランプが消えているとき → 印刷可ランプが消えているときは、印刷できません。 [印刷可] スイッチを押して、印刷可ランプを点灯させてください。
印刷可ランプが点灯しているとき → プリンターの電源を切り、プリンターとパソコンをつなぐプリンターケーブルの接続を確かめてください(第1章「パソコンとの接続」参照)。
印字音はするのに印刷しないとき → リボンが取り付けられていません。 リボンを取り付けてください(第1章「リボンの取り付け・取り外し」参照)。 リボンが取り付けられているのに印刷しないときは、印刷ヘッドとリボンセパレーターの間にリボンが入っているかどうかを確かめてください。
うまく用紙送りができない
用紙がつまったとき → 用紙を破らないように、静かに取り除いてください(第5章「用紙ジャムの修復」参照)。
通常の給紙の場合にうまく用紙送りができないとき → 用紙がきちんとセットされているかどうかを確かめてください(第3章「印刷用紙のセット」参照)。 → 用紙の仕様が合っていません。仕様に合った用紙を使用してください(第4章「使用できる用紙について」参照)。 → 折れたり、曲がったりしている用紙は使用しないでください。
「エラー」ランプが点灯する
プリンターが故障しています。 → 電源を切り、再度入れ直しても、エラーランプが消灯しない場合は、表示パネルのエラーメッセージを記録して、電源を切った後、保守員に連絡してください。
印刷が薄い、欠けるなどの印刷不良がおこる
次の表「印刷不良が発生した場合の確認内容」を参照し、発生している事象に対応する「確認事項」を順番に確認してください。

思いどおりに印刷ができない	
印刷開始位置が上、または下すぎるとき	<ul style="list-style-type: none"> → 印刷開始位置を調整してください(第3章「印刷開始位置の調整」参照)。 → ソフトウェアで上端余白の設定が必要な場合があります。 お使いのアプリケーションソフトの説明書で確かめてください。
連帳用紙の印刷位置がページによってズレるとき	<ul style="list-style-type: none"> → 仕様外の薄い用紙や厚い用紙を使用すると、連帳用紙の場合、ページによって印刷位置がズレることがあります。 第4章「使用できる用紙について」を参照し、仕様に合った用紙を使用してください。
文字化けや、意味のない文字列を印刷してしまうとき	<ul style="list-style-type: none"> → プリンタードライバーの選択機種が正しいか確かめてください。 → インターフェースケーブルの接続状態を確かめてください。 → パソコンの画面表示または印刷プレビューがすでにおかしい場合は、パソコンを調査してください。

印刷不良が発生した場合の確認内容

	印刷不良内容	確認内容
1	脱ドット 	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTレバーの設定値を小さくしてください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照) 2. 用紙走行路を清掃してください。 (第5章「用紙走行路の清掃方法」を参照) 3. リボンを交換してください。 (第1章「リボンの取り付け・取り外し」を参照)
2	印刷薄(全体) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTレバーの設定値を小さくしてください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照) 2. リボンを交換してください。 (第1章「リボンの取り付け・取り外し」を参照)
3	印刷薄(一部分) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 用紙走行路を清掃してください。 (第5章「用紙走行路の清掃方法」を参照)

	印刷不良内容	確認内容
4	<p>印刷欠け</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTレバーの設定値を小さくしてください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照) 2. リボンが折れていないか確かめてください。 3. リボンを交換してください。 4. 紙片がプリンター内部にはさまっているかもしれません。用紙走行路を清掃してください。 (第5章「用紙走行路の清掃方法」を参照)
5	<p>斜行</p> 	<p>用紙のプレプリントに斜行がないか確かめてください。 (第4章「プレプリント用紙を使用するとき」を参照)</p>
6	<p>印刷乱れ</p> 	<p>FTレバーの設定値を変更してください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照)</p>
7	<p>文字揺れ</p> 	<p>FTレバーの設定値を変更してください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照)</p>
8	<p>ドット離れ</p> 	<p>FTレバーの設定値を変更してください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照)</p>

	印刷不良内容	確認内容
9	<p>汚れ</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTレバーの設定値を変更してください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照) 2. リボンを取り付け直してください。 (第1章「リボンの取り付け・取り外し」を参照) 3. 用紙走行路およびリボン走行路を清掃してください。 (第5章「用紙走行路の清掃方法」を参照)
10	<p>かすれ</p> 	<p>FTレバーの設定値を変更してください。 (第3章「用紙厚の調整」を参照)</p>
11	<p>印刷簿(特定位置)</p> 	<p>用紙走行路を清掃してください。 (第5章「用紙走行路の清掃方法」参照)</p>
12	<p>詰まり</p> 	<p>用紙張力を確認してください。 (第3章「用紙張力の調整」を参照)</p>
13	<p>横線乱れ</p> 	<p>用紙張力を確認してください。 (第3章「用紙張力の調整」を参照)</p>



お願い

上記の対処方法で印刷不良が修復しない場合は、保守員に連絡してください。

テスト印刷

印刷前に、印刷品質を確認するためにテスト印刷を行ってください。

- 1** プリンターの電源を入れる
電源スイッチをオンにします（「|」側に倒します）。
印刷不可状態であることを確認します。
- 2** メニュー スwitchを押し、「メニューセッテイ セッテイモード」の表示にする
- 3** 先頭行/項目選択 スwitchを押し、「メニューセッテイ テストインサツモード」の表示にする
- 4** テスト印刷を行う
設定 スwitchを押すとテストインサツモードに設定され、再度 設定 スwitchを押すとテスト印刷が開始します。
テスト印刷は、「X」パターン、ノーマルANK（12cpi）、スク립トANK（12cpi）、ノーマルANK（10cpi）、スク립トANK（10cpi）、漢字横書き、漢字縦書きのパターンを9ページ（11インチ長）印刷して、自動的に終了します。

注意



テスト印刷する場合は15インチ幅以上の用紙をご使用ください。
幅のせまい用紙を使用するとハンマの空打が発生し、ハンマ、プラテン、リボンなどの損傷・寿命低下をまねきます。

- 5** テスト印刷を終了する
テスト印刷中に メニュー スwitchを押すと、テスト印刷が終了します。
- 6** オンラインモードに戻す
メニュー スwitchを2回押すと、オフラインになります。
印刷可 スwitchを押します。プリンターの表示が“インサツ カノウ”になり、印刷ができます。

Point

オフライン印刷中は「03 ヨウシガアリマセン」の表示はしません。

清掃方法について

注意



清掃前に、必ず電源スイッチをオフしてください。

注意



印刷直後は、内部の機構部が高温になっておりやけどを負う恐れがありますので触らないでください。10分以上放置した後で、作業を行ってください。



リボンセパレーターのエッジは鋭利なので不用意に触れるとケガをする恐れがありますので、注意してください。

注意



- 清掃を行うときは、溶剤などを使用しないでください。
- 内部の機構部には、強力な磁石がありますので、金属類を近づけないでください。
- リボンセパレーター、フリクションプレートおよびハンマピンを傷つけないように注意してください。
- 時計、フロッピーディスク等は、異状をきたすことがありますので近づけないでください。

使用工具

- 電気掃除機
- ガーゼ

	清掃場所	実施時期	清掃方法
1	リボン走行路	リボン交換時	第5章「リボン走行路の清掃方法」参照
2	用紙走行路	毎日（終業時間）	第5章「用紙走行路の清掃方法」参照
3	用紙収納部	毎日（終業時間）	第5章「用紙収納部の清掃方法」参照

リボン走行路の清掃方法

プリンターの性能を維持するためには、リボン走行経路の清掃が必要です。
リボンの交換時期にあわせて、次の手順で清掃を行ってください。

注意



- 電気掃除機の吸入口を無理にプリンター内部に入れないでください。
- リボンセパレーターおよびフリクションプレートを電気掃除機の吸入口で曲げないように注意してください。

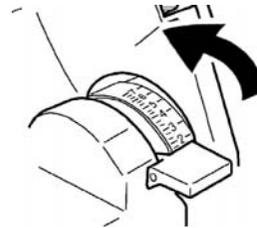


リボンセパレーターに変形または破損があった場合は、新品に交換してください。そのまま使用すると、印刷品質に悪影響を与えるばかりでなく、装置に損傷を与えることがあります。

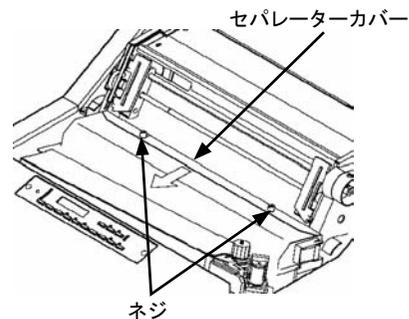
- 1** プリンターの電源を切る
電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。



- 2** トップカバーを開けてFTレバーを一番奥の位置まで押す
用紙が取り付けられている場合は用紙を取り外してください。

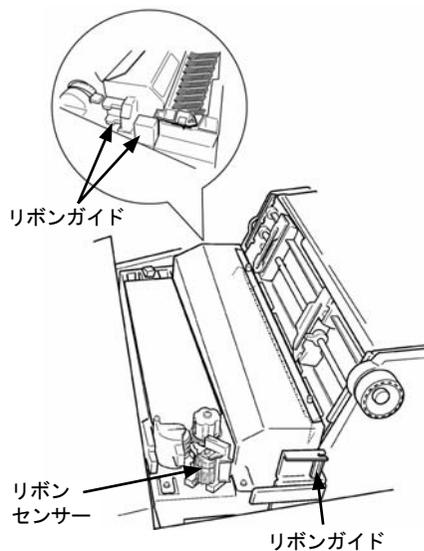


- 3** セパレーターカバーをずらす
ネジをゆるめ、セパレーターカバーを手前に引き、作業がしやすいようにネジを締めてください。



- 4** **リボン走行路を清掃する**
リボン走行路に付着しているリボンくずを、ガーゼまたは電気掃除機で清掃してください。特に左右のリボンガイドおよびリボンセンサーに付着したリボンくずは、インクリボンの走行に悪影響を与えますので忘れずに清掃してください。

- 5** **セパレーターカバーを戻す**
ネジをゆるめ、セパレーターカバーをトラクター側に突き当たるまでスライドさせてネジを締めてください。



用紙走行路の清掃方法

プリンターの性能を維持するためには、用紙走行経路の清掃が必要です。
プリンターを使用した後は次の手順で清掃を行うことをお勧めします。

注意

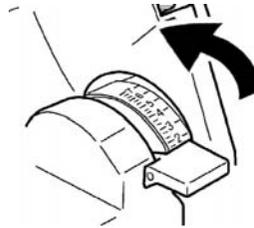


- 電気掃除機の吸入口を無理にプリンター内部に入れないでください。
- リボンセパレーターおよびフリクションプレートを電気掃除機の吸入口で曲げないように注意してください。

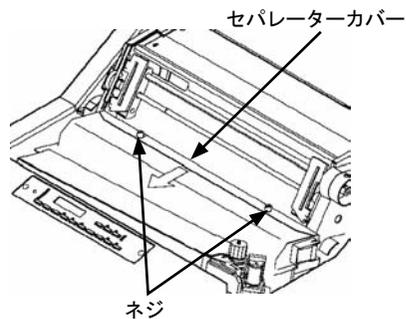
- 1** プリンターの電源を切る
電源スイッチが「○」側に倒れていることを確認します。



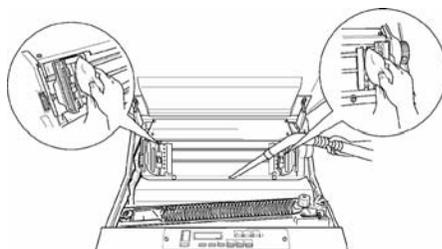
- 2** トップカバーを開けてFTレバーを一番奥の位置まで押す
用紙が取り付けられている場合は用紙を取り外してください。



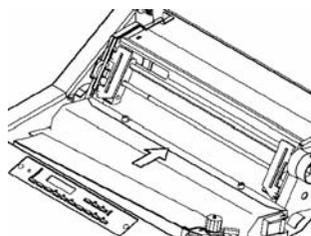
- 3** セパレーターカバーをずらす
ネジをゆるめ、セパレーターカバーを手前に引き、作業がしやすいようにネジを締めてください。



- 4** 用紙走行路を清掃する
印刷機構部、左右のトラクターピン、用紙ジャムセンサーおよびプラテンの周辺をガーゼまたは電気掃除機で清掃してください。用紙ジャムセンサーのガラス面は必ずガーゼで清掃してください。



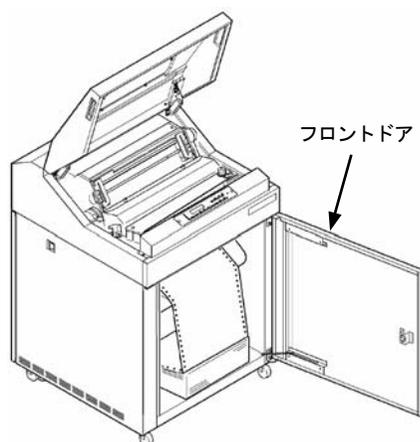
- 5** セパレーターカバーを戻す
ネジをゆるめ、セパレーターカバーをトラクター側に突き当るまでスライドさせてネジを締めてください。



用紙収納部の清掃方法

プリンターの性能を維持するためには、用紙収納部の清掃が必要です。
プリンターを使用した後は次の手順で清掃を行うことをお勧めします。

- 1** フロントドアを開け、用紙を取り外す
- 2** 用紙収納部内の用紙くずを電気掃除機で除去する



その他

- 無償保証期間は、お買い上げ日より1年です。
- 保守部品保有期間は、製造中止後5年です。
- 分解、改造などを行わないでください。
無償保証期間内でも無償修理が受けられないことがあります。
- プリンターのご使用に当たっては、弊社指定のオプションまたは消耗品をお使いください。
指定以外の用品をお使いになったことによる製品の誤動作および故障に関しましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 操作および機能について不明な点や修理については、お買い求めの販売店または保守会社にご相談ください。